

中学部 1年生 美術 年間計画

【美術】 通常の学級

【1段階】

指導内容	単元名 (仮)
<p><b>A 表現</b> <b>作業学習</b> <b>生活単元学習</b>  <b>ア</b> 日常生活の中で経験したことや思ったこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、描いたり、つくったり、それらを飾ったりする活動                      (ア) 経験したことや思ったこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、発想や構想をすること。                      (イ) 材料や用具の扱いに親しみ、表したいことに合わせて、表し方を工夫し、材料や用具を選んで使い表すこと。</p> <p><b>B 鑑賞</b> <b>作業学習</b> <b>生活単元学習</b> <b>日常生活の指導</b>  <b>ア</b> 自分たちの作品や身近な造形品の鑑賞の活動                      (ア) 自分たちの作品や身近な造形品の制作の過程などの鑑賞を通して、よさや面白さに気づき、自分の見方や感じ方を広げること。                      (イ) 表し方や材料による印象の違いなどに気づき、自分の見方や感じ方を広げること。</p>	<p>描く活動                      ①「絵の具を使って筆で描こう」                      ②「季節の絵を描こう～6月の絵～」                      ③「あの日あの時の気持ちを描こう」                      ④「自由な表現を味わおう～塗って・折って・開いて～」                      ⑤「開いて広がる不思議な世界」                      ①～③を合わせて、絵の具を使った絵画表現を行うのも可                      ④と⑤を合わせて、表現活動に取り組むことも可                      例：絵画(静物や風景の観察や描写)                      版画(木版やゴム版、スチレンボード版)                      デザイン(ポスター、案内表示、表紙装丁デザイン)</p> <p>つくる活動(造形品や造形的な工作物)                      ①「いろいろな色で表現しよう」                      ②「布を使って表現しよう」                      ③「円を使ってつくろう」                      ④「木材でつくろう～のこぎりや金づちを使って～」                      ⑤「風の動きを感じてつくろう」                      ⑥「組み立ててつくろう～自分の好きなもの～」                      ⑦「空き容器を使って表現しよう」                      ①～③を合わせて形や色の表現活動に取り組むことも可                      ④と⑥を合わせて木材での表現活動に取り組むことも可                      例：彫刻や立体物(人物、動物、乗り物、建物)                      工芸品(箱、筆立て、ペン皿、焼き物)</p>
<p>【共通事項】  <b>ア</b> 「A表現」及び「B鑑賞」                      (ア) 形や色彩、材料や光などの特徴について知ること。                      (イ) 造形的な特徴などからイメージをもつこと。</p>	<p>※職業・家庭科の指導内容「道具・機械等の取扱いや安全・衛生」に関する指導と合わせる。                      ※主な材料や用具                      描画：水彩絵の具、ポスターカラー、色鉛筆、ペン、パステル、色紙                      立体：粘土、木、石、紙、釘、彫刻刀、金づち、のこぎり                      ※パソコンやカメラなどを効果的に活用し、作品づくりや鑑賞活動に取り組む。</p> <p>鑑賞の活動                      「身近な自然の形や色を知ろう」</p> <p>共通事項については、「A表現」及び「B鑑賞」となっていることから、次のような活動も参考にしていくようにする。                      ○自分たちの作品や身近な造形品の鑑賞を通して、作品のよさや面白さに気づき、自分の見方や感じ方を広げること。                      ○形や色彩、材料や光などの特徴について知ること。                      (材料をつなげてみたり、重ねてみたりすることで見えてくる形や色の変化について感じたことを表現する活動を取り入れる。)                      (動植物等の形や色を観察する。)                      ○造形的な特徴などからイメージをもつ活動(生活に身近な建物や街並み、乗り物などの人工的な造形、紅葉や夕日などの自然の造形等)。                      (橋、地下鉄や電車などの路線図、新幹線の連結、星座等)                      ○教室や校内での展示を工夫し、鑑賞する機会を設ける。</p>